

国土創生プロジェクト提言（抜粋）より

I 二つのテーゼから導かれるもの

①経済成長こそがすべてを解決する

経済成長は必ず税収増を生む

政府債務/GDP も減少する（プライマリーバランス論はわが国だけ）

②内需の拡大がデフレからの脱却を可能とする

デフレとは内需不足による窮乏化問題

世界で数少ない内需大国（輸出依存度：日本 15%、ドイツ 39%、韓国 44%）

経済成長に資するインフラ投資が不可欠

「質の高い交通インフラは経済成長と競争力の向上をもたらす」（メルケル首相など）

○船舶の大型化に対応した戦略的港湾整備

○諸外国人増加に対応したインフラ整備（クルーズ船、空港対応 CIQ など）

○首都圏空港の容量・機能の強化

○高速道路のミッシングリンク解消と暫定2車線の4車線化・高速化

新東名・新名神の6車線化・高速化、自動運転技術開発

一般国道などの暫定供用の解消など

○リニア中央新幹線の早期大阪到達・整備新幹線の早期供用など

II ナショナル・レジリエンスの徹底（事前防災・予防保全の徹底）

○非常時モードの構築

○災害信頼性を加味した交通ネットワークの総点検

○洪水・津波・富士山噴火に対する防災性の向上

○公共資産の耐震化などの計画的アセットマネジメントの推進など

○災害の日常化 ハザードマップ・スマホ・・・

III 国家課題としての地方創生・首都圏一極集中是正

①モビリティの確保と道路空間の多様な展開を図る

○超小型モビリティの普及促進

○居住地道路の歩行者・自転車への利用転換のための空間整備など

②地域間のサービスのネットワークを強化する

○モーダルコア（リニア、新幹線と高速道路直結など）

○コミュニティバス、BRT、空家空き空間の再利用

○人口減少地での居住促進施策の抜本見直しなど

③アジアプロジェクトセンターとしての東京を構築する

東京直下地震などをにらんだ都心の再構築（木造密集地帯対策など）

○臨海部再構築

○首都圏高規格道路の再構築（第二湾岸道路、首都圏内環状道路）など